



**Point 3 危険を感じたら  
すぐに避難を**

次のような現象は、大変危険です。がけ崩れは瞬時に起きます。少しでも普段と変わった現象を見たり聞いたりしたら、たとえ無駄になっても素早い避難が必要です。

避難のタイミングが遅れると、道に水が溢れたり、状況がさらに悪化して避難が困難になるおそれがあります。

**■土砂災害の主な前兆現象**

- 山鳴りがする

- 急に川が濁り、流木が混ざる
- 雨が降り続けているのに川の水位が下がる
- 腐った土の臭いがする
- がけ崩れ**
- がけに割れ目が見える
- がけから水が湧き出している
- がけから小石がパラパラ落ちてくる

- がけから木の根が切れる音などがする
- 地すべり**
- 沢や井戸の水が濁る
- 地面にひび割れができる
- 斜面から水がふき出す
- 家や擁壁に亀裂が入る
- 家や擁壁、樹木や電柱が傾く

**Point 4 避難するときに  
気をつけることは**

- 服装は、動きやすいものを選ぶ
- 携行品は、両手が自由に使えるよう、背負うようにする
- 火の始末や戸締まりを確実に行う



- 家族や近隣者に声をかけ合い、そろって避難する
- 避難経路は、がけ下などの危険な場所は避けて、遠回りになっても安全な道を選ぶ
- 垂れ下がった電線には絶対に触れない

こんな現象を見たら… 聞いたら…  
**早めの避難を!**

